

埼玉県山岳連盟 埼玉岳連報 48 号

発行者 石倉 昭一

発行所 連盟事務所 天野 賢一方

〒333-0823 川口市石神 179-40

編集人 岩井田正昭

発行数 1600 部

埼玉岳連



椅子席左から瀬藤副理事長（兼遭対委員長）、加藤副会長（兼事務局長）、相澤副会長、石倉会長、田中名誉会長、森下顧問、古峰参与、新井参与、天野理事長、他総会出席者のみなさん

巻頭言



埼玉県山岳連盟 会長 石倉 昭一

県岳連会長に就任して

今年度より会長に就任しました石倉昭一でございます。私は森下健七郎前会長の下で副会長を6年努めてまいりました。その間日山協の方にも出まして、日山協の常務理事を2年、日山協の専門委員会の一つでもある自然保護委員会の委員長を3年、現在も自然保護委員会の委員長を引き続き務めています。

今後は、日山協と埼玉岳連の両方をバランス良く務めて行きたいと考えております。

さて埼玉岳連も財政面ではここ2年赤字体質からの脱却が計られ安定してきた感があります。

競技関係では昨年の東京国体で埼玉は天皇杯1位と活発に行われています。

登山関係はと見ると、アルパイン系の低調・加盟団体の減少と高齢化などが気になります。今後この辺の課題について取り組んで行きたいと考えてます。

登山人口は今約1,000万人です。私達みたいに組織（日山協ほか）に入っている登山者は1%、未組織登山者は99%と圧倒的に未組織登山者が多いと言われております。安全登山の普及・遭難事故を減らす・山岳環境を守るなどの事についても、私達は99%の未組織登山者へも広めて行かなければなりません。

来年埼玉岳連は60周年を迎えます。60年、70年に向かって、皆様のご支援、ご協力を今後ともどうぞよろしくお願い致します。

岳連報 48 号目次

- 1 p : 巻頭言 県岳連会長・就任挨拶
- 2 p : 平成 26 年度評議員総会報告
- 3 p : 同上、森下前会長退任挨拶
- 4 p : 新役員名簿、参与会名簿
- 5 p : 3 月理事会報告
- 6 p : 同上・海外登山委員会総会報告
- 7 p : 避難講習会報告、事務局便り
- 8 p : 専門委員会計画・県功労賞授賞式
- 9 p : 県内選手全リザルト、阿寺安全祈願祭
- 10 p : 二子山開山式、編集後書
- 10 p-12 p 広告



評議員総会 議長挨拶の奥武蔵WVの新井宏司氏

議 事 (議長:奥武蔵 WV 会長:新井宏司)

第 1 号議案

平成 25 年度事業報告。総務以下各委員長が説明。
 ・主な事業としては、国体祝勝会、田中名誉会長叙勲祝賀会、2014 埼玉岳連カレンダーの発行、スポーツライティング指導員養成講習会の開催、第 4 回全国高等学校選抜クライミング選手権大会開催、東京国体天皇杯 1 位、皇后杯 5 位、デナリ峰登山全員登頂、全国自然保護指導員中央集会開催、広報誌 3 回発行、第 2 回秩父夏休み親子自然教室開催、個人会員委員会の活動開始等

第 2 号議案

平成 25 年度会計報告。一般会計と強化関係、特別会計について報告。後、監査報告。
 ・25 年度もカレンダーの制作販売、協賛企業等の寄付金等で収入が増加。各委員会の努力で支出の減もあり、残高が増加した。皆様のご協力と関係者の努力によるところ大。ありがとうございました。

第 1 号議案、第 2 号議案、一括して承認。

第 3 号議案

平成 26~27 年度役員の変更について 経過報告を森下会長から説明があり、新会長に石倉昭一氏(元副会長)が推薦される。拍手を持って承認。
 副会長は、石倉会長から推薦があり、相澤重夫氏(川口市登山同好会長)、村岡正巳氏(元理事長・加須 SCC)、加藤富之氏(深谷山岳会・事務局長兼任) ⇒承認。
 監事の佐藤求氏(あゆむ山の会)、岩武成秋氏(UD・A・C)は留任。各委員長の変更では、選手強化委員長:内海信氏(高体連)、ジュニア委員長:野村匡氏(高体連)、企画委員長:村岡正巳氏(副会長兼任)、個人会員委員会:長谷川茂氏(熊谷山岳会)、事務局員:塩谷壽子氏(委嘱理事)、副理事長にもう 1 名高体連から推薦を依頼する。退任された各氏については、森下健七郎氏:顧問、古峰孝氏・福田靖氏:参与、昨年退任された柳原政一氏:参与にそれぞれ推薦。⇒承認。
 ・休憩を挟んで、退任された会長・副会長からの退任



平成 26 年度評議員総会報告(敬省略)

《 県岳連新会長に石倉昭一氏が就任 ! 》

平成 26 年度評議員総会が開催、新会長に石倉昭一氏(大宮アルパインクラブ代表)が評議員の推薦により満場一致で可決され就任しました。会長の任期は平成 26, 27 年の 2 年間、森下健七郎前会長は顧問に就任。

[議 事 録]

期 日:2014 年 4 月 13 日 14 時 30 分~16 時 50 分
 開催場所:北本市中央公民館

- 古峰副会長 開会挨拶
- 森下会長 挨拶
- 議長選出

今回は、事務局長の推薦で、第 2 ブロックの奥武蔵ワグナーフォーゲル:新井宏司会長をお願いします。拍手で承認。

議事録署名人は、川越山の会・五十雀の岩井田正昭評議員をお願いします。拍手で承認。

○総会成立宣言出席 25 名、代理人 5 名、委任 13 名
 計 43 名の出席で定足数 57 の 1/2 以上となり、成立を宣言します。加藤事務局長。

の挨拶、新任の石倉会長、相澤・加藤副会長から挨拶をいただき、その後、参加者全員の自己紹介をする。

第 4 号議案

平成 26 年度事業計画。各委員長が概要説明。⇒承認。
主な事業としては、指導員・上級指導員養成講習会の開催、第 5 回全国高校生クライミング選手権大会の開催(12/23-24・加須市民体育館)、海外登山講演会の開催(時期未定)、選手強化委員会の関プロ、国体での活躍、広報第 50 号(記念号)の発行、企画委員会からは「第 3 回夏休み親子自然観察教室(仮称)」の開催、等が提案される。

第 5 号議案

26 年度予算案。加藤事務局長より説明。⇒承認。
・寄付金、カレンダー売り上げの増額見込み、大会開催費の一部増額、広報 50 号(記念号)の発行費、予備費の半額程度(約 60 万円)を創立 60 周年記念事業に当てる等の予算を組む。
・質疑:通信費 8 万と有るが、郵送の会はどのくらい有るか?また、是非メールに対応できない会の対応をお願いしたい。→多くの会でメール対応の協力を得ているが、半数の団体+欠席者等で毎月 6000 円程かかっている。メールで対応できない月報の発送希望もあり、対応が複雑だと事務局の手間が膨大になるので、料金と手間のバランスを取りながら実施している。

第 6 号議案

県岳連創立 60 周年記念事業について、加藤事務局長より説明。⇒承認。
・アンケート集計結果を紹介。今後 特別委員会を設置し、準備を始めること。⇒承認。
以上で、予定された議案は終了。 新井議長の解任。

その他

「第 8 回田中名誉会長賞」の授与。



第 8 回田中賞を受賞!

左・鈴木百合子氏(デナリ隊/隊長)・無名山塾
右・内海 信氏(東京国体/少年男子監督)・高体連

今年、「第 68 東京国体天皇杯優勝、皇后杯 5 位という好成績」に対し「第 68 東京国体埼玉県選手団(監督:内海 信氏)」と、「2013 年 6 月のデナリ遠征登山における全員登頂の業績」に対し「2013 無名山塾デナリ遠征登山隊(鈴木百合子氏)」が受賞。それぞれ金一封(各 5 万円)が贈られた。また、田中名誉会長より、後 12 年間の表彰(基金)を約束される。

②「岳人の家使用規程・使用申請」の仕方説明(岩崎自然保護委員長)・使用申請は 3 週間前に、岩崎まで。

③「4/28 山と自然の聖地研究会」希望者は直接問い合わせして下さい。(石倉会長)

④「阿寺の岩場・ルート紹介」の説明(森下前会長)

○新副会長:相澤重夫の閉会の言葉で、総会を終了した。16 時 50 分終了 以上(文責:加藤事務局長)

森下健七郎前会長 退任挨拶



最初のご挨拶で申し上げましたが 6 年間無事勤められたのは皆様のご協力の御蔭と感謝しております。

昨年 5 月末に日本山岳協会の公益法人化に伴い大きな組織の改編がありまして、登山部、競技部、総務部の三つの部の体制になりました。その際に長らく日山協のクライミング関係に携わった関係があり競技部長就任の要請があり、お世話になった関係もあり昨年 25 年度、今年 26 年度の 2 年間の日山協の競技部長として就任させて戴きました。

皆様とは又これからは埼玉岳連としては皆様と同じ立場で協力して行きたいと思っています。

今後とも宜しく、有難うございました。

評議員総会出席者 (敬省略)

◆評議員

- 1. 川口市登山同好会 相澤 重夫
2. グループ・ト・ピオレ 倉持 聡志
3. UD・A・C 岩武 成秋
4. 浦和山岳会 田中 文男
5. あゆむ山の会 佐藤 求
6. 桜草山の会 芝田 信子
7. 遠峰山岳会 天野 賢一
8. 大宮山岳会 塩谷 壽子
9. 大宮アルパ インクラブ 石倉 昭一
10. さいたま市役所山岳部アルパ ナ 大成 義之
11. JR 大宮山の会 吉田 秀夫
12. 熊谷アルパハイキングクラブ 小高 英雄
13. 壁稜山岳会 ハツ田 政男
14. 熊谷山岳会 長谷川 茂
15. 奥武蔵ワンダーフォーゲル 新井 宏司
16. アルパ インクラブ・とだ 岩崎 繁夫
17. 蓮田山岳会 熊谷 潔
18. 高体連登山専門部 森下 健七郎
19. 加須スポーツクライミングクラブ 古峰 孝
20. ホルチ 矢萩 実
21. 加須クライミングクラブ・ピナ 坂本 忠

- 22. 小鹿野山岳会 柳原 政一
- 23. 大宮岳稜会 石黒 明
- 24. 槻岳友会 仙波 義雄
- 25. 彩・岳悠会 笠原 数浩

◆代理人

- 1. 浦和西岳友会 渋谷 直克
- 2. 東部登高会 門出 郡平
- 3. エコ山の会 鈴木 富士夫
- 4. 無名山塾 矢田 実
- 5. 川越山の会・五十雀 岩井田 正昭

◆委任

- 1. 浦和山友会
- 2. 我峰人 信越山の会
- 3. 深谷山岳会
- 4. 恵流峰会
- 5. 越谷市山岳会
- 6. 新電元工業山岳部
- 7. 毛呂山山岳会
- 8. 山岳同人埼玉
- 9. 熊谷山旅会
- 10. TMGC
- 11. 浦和溪稜山岳会
- 12. 山学同人 比企
- 13. アルパ インクラブ 山遊人

平成 26 年～27 年埼玉県山岳連盟役員 (敬省略)

会長	石倉 昭一	大宮アルパ インクラブ	新任
副会長	相澤 重夫	川口市登山同好会	新任
副会長(兼任)	村岡 正巳	加須スポーツライミングクラブ	新任
副会長(兼任)	加藤 富之	深谷山岳会	新任
監事	佐藤 求	あゆむ山の会	
監事	岩武 成秋	UD・A・C	
理事長	天野 賢一	遠峰山岳会	
副理事長(兼任)	瀬藤 武	浦和溪稜山岳会	
副理事長	(選考中)	高体連登山専門部	新任
事務局長	加藤 富之	深谷山岳会	
指導委員長	野村 善弥	あゆむ山の会	
競技委員長	土屋 正昭	加須ライミングクラブ・ピナ	
選手強化委員長	内海 信	高体連登山専門部	新任
遭難対策委員長	瀬藤 武	浦和溪稜山岳会	
自然保護委員長	岩崎 繁夫	アルパ インクラブ・とだ	
海外登山委員長	鈴木百合子	無名山塾	
ジュニア委員長	野村 匡	高体連登山専門部	新任
広報委員長	岩井田正昭	川越山の会五十雀	
企画委員長	村岡 正巳	加須スポーツライミングクラブ	新任
個人会員委員長	長谷川 茂	熊谷山岳会	
事務局	塩谷 壽子	大宮山岳会	

総会開催前に会計監査、第 1 回理事会を開催

【平成 25 年度会計監査】4 月 13 日 11 時 30 分～

- 監 事：佐藤 求、岩武 成秋
- 会計担当：加藤 富之、選手強化担当：小茂田利孝

【第 1 回理事会】4 月 13 日 13 時 30 分～

- 1、協議事項：平成 26 年度 役員について
 - ・森下会長より役員選考の経過報告
 - ・新委員長・新理事
- 2、田中名誉会長賞について
 - ・2 件の候補を田中名誉会長に推薦、2 件が受賞。
- 3、平成 26 年度 理事会開催日に変更ついて(石倉)
 - ・平成 26 年度は現状通り。
- 4 その他 資料の訂正等→訂正文は、総会の仮報告と一緒に送付する。

【4月理事会出席者】(敬省略)

田中名誉会長、森下会長、石倉副会長、古峰副会長、天野理事長、加藤事務局長、野村(指導)、土屋(競技)、宇津木(強化)、瀬藤(遭対)、鈴木(海外)、岩崎(自然)、大石(ジュニア)、岩井田(広報)、長谷川(企画/個人)、塩谷(事務局)
 山口(UDA)、渋谷(西岳)、堀江(桜草)、寺井(大宮)、大成(アルピナ)、JR大宮(吉田)、小高(アルム)、石井(壁稜)、新井(奥武蔵)、岩本(エコ)、岡野(蓮田)、小茂田・内海・野村(高体連)、道浦(加須SC)、矢萩(B7)、柳原(小鹿野)、仙波(槻岳)、笠原(彩岳)

埼玉県山岳連盟参与会名簿 (敬省略) h26 年 4 月現在

名誉顧問	浅見 豊	恵流峰会
顧問	森下健七郎	高体連登山専門部
名誉会長	田中 文男	浦和山岳会
参与	新井 宏司	奥武蔵ワグナーフォゲル
参与	武井 正男	深谷山岳会
参与	中田 弘	元・浦和溪稜山岳会
参与	柳下 明男	山岳同人埼玉
参与	山口 定男	我逢人・信越山の会
参与	大野 好司	元・高体連登山専門部
参与	平沼 伸一	小川山の会
参与	亀田 泰二	川口市登山同好会
参与	斉藤 勝男	元・蔵ハイキングクラブ
参与	三ツ木達男	恵流峰会
参与	内野 安登	エコ山の会・個人会員
参与	恵 秀彦	元獨協大山岳部・個人会員
参与	山口 定男	我逢人・信越山の会
参与	古峰 孝	加須スポーツライミングクラブ
参与	福田 靖	たらっぺ山の会
参与	柳原 政一	小鹿野山岳会

平成 27 年は創立 60 周年です

平成 26 年 3 月 理事会報告 (敬省略)

3 月 12 日(水)午後 7 時 30 分~北本市中央公民館

0 出席

森下会長、石倉、古峰、福田・各副会長、天野理事長、土屋(競技)、宇津木(強化)、大石(シニア)、岩崎(自然)、鈴木(海外)、岩井田(広報)、長谷川(企画/個人)各委員長、加藤事務局長。

柴崎(川口)、堀江(桜草)、岡野(蓮田)、小高(アルム)、石井(壁稜)、岩本(エコー)、小茂田(高体連)、道浦(加須)、柳原(小鹿野)、仙波(槻)、田中(岳稜)、大山(比企)、伊藤(防衛)、笠原(彩岳)・各理事 計 27 名

1 開会挨拶 (福田副会長)

2 会長挨拶 (森下会長)

今期で 6 年が修了し、次の方に会長を引き継ぎたいと思います。

3 報告

- ①積雪期登山講習会・指導員研修会(1/18-19 那須)
- ②日山協「競技部ブロック別研修会」(1/19 栃木)
- ③日本山岳会埼玉支部第 9 回安全登山講演会(1/25 さいたま市)
- ④県岳連「平成 25 年度参与会」(1/26 さいたま市)参与 8 名、役員 7 名計 15 名参加
- ⑤県岳連「新春懇談会」(1/26 さいたま市)40 名参加。
- ⑥彩の国プロチナキッス・競技団体体験教室(1/26、2/2 川越)1/26:34 人、2/2:人参加。
- ⑦平成 25 年度関東地区山岳連盟総会(2/1-2 神奈川)森下、石倉、天野参加。
- ⑧キョーリン製薬グループ presents ホルダリングジャパンソニックカップ 2014(2/22-23 静岡市クライミング JAM)
- ⑨安全登山を考える講演会講師:金邦夫氏(3/1 蕨市中央公民館)
- ⑩緊急避難講習会(3/1-2) 計 18 人谷川土合

4 協議

- (1)カレンダーの販売結果について
- (2)平成 26 年度「評議員総会」に向けて
- (3)田中名誉会長賞について
- (4)平成 26 年度からの「選手登録」について
- (5)県岳連創立 60 周年記念について
- (6)その他
- ①3/15 埼玉県スポーツ功労賞授与式:土屋正昭(競技委員長・加須クライミング・ヒナ) 優秀選手賞:尾上 彩(国体少年女子選手)
- ②第 70 回国民体育大会関東ブロック大会経理担当者会議 3/28 14:00~スポーツ総合センター
- ③2/24 指導員(スポーツクライミング)検定会申請書にともな

う審査結果について

- ④4/29 第 28 回二子山開山式の開催について
- ⑤4/5 10:30~阿寺の岩場 安全祈願祭のお知らせ
- ⑥村岡元理事長より「第 4 回全国高校生選抜クライミング選手権大会」のビデオ制作の紹介。

5 各部からの報告等

①指導委員会

- 1/18-19 積雪期登山講習会・指導員研修会(遭対部と共催)那須
- 3/1-2 積雪期緊急避難講習会(遭対と共催)参加者:講習生 15 名、スタッフ 3 名、計 18 名谷川
- 6/7-8 日山指導部委員総会
- 6/29 指導員総会 13:30~&指導員研修会 14:30~16:30大宮ソニックシティ901号室

②競技委員会

- 1/18-19 日山協「競技部ブロック別研修会」宇都宮市城山区民センター・栃木県教育会館
- 4/6・日山協競技部委員総会 10:30~16:00 岸記念体育会館
- 5/18 関東ブロック大会審判員会議栃木県 2 名選出

③選手強化委員会

- 1/15 第 3 回選手強化対策委員会スポーツ総合センター
- 1/26、2/2 平成 25 年度「彩の国プロチナキッス・競技団体体験教室」ロッククライミング川越
- 2/22-23キョーリン製薬グループ presents ホルダリングジャパンソニックカップ 2014 静岡市:クライミング JAM
- 3/22-23 クライミング・日本ユース選手権 2014 “シレカップ”<遭難対策委員会

④遭難対策委員会

- 1/24-26 日山協山岳レスキュー講習会(積雪期・東部地区)
- 3/1-2 積雪期緊急避難講習会(指導部と共催)参加
- 6/28-29 日山遭対部委員総会

⑤自然保護委員会

- 1/18 第 4 回平成 25 年度自然保護指導員研修会・公開講演(都岳連)オリンピック記念青少年センター
- 2/22 自然保護委員会役員会神奈川県スポーツセンター
- 2/22-23 山の自然セミナー(神奈川県と埼玉県の自然保護委員会共催)神奈川県スポーツセンター
- 4/6 公開講座講師:高野徹氏(埼玉県生態系保護協会)&「指導員指導員(自然保護委員会)」総会
- 6/1~30 第 11 回埼玉県立自然公園清掃登山

⑥海外登山委員会

- 2/4 例会ピサピーク登山報告(大山・山学同人比企)、アコンカグア登山報告(岡田・深谷山岳会)、ローヴェ計画、他
- 2/15~16 日山協・第 52 回海外登山技術研究会オリンピック記念青少年センター
- 3/1~25 アイランドピーク(大宮山岳会・塩谷、清水)
- 4/16~6/6 ローヴェ遠征(&エベレスト連続登頂)風間隊長(浦和溪稜山岳会)・大山隊員(山学同人比企)
- 3/29 海外登山委員総会大宮:ICI 石井 3 階

○6/15-16 第 33 回海外登山遭難対策研究会兼日山協
国際委員会総会長野県大町市

○7/12~8/上キルギス山岳会招待の「レーニン峰」遠征に、鈴
木海外委員長が参加。

⑦ジュニア委員会

●1/25~27 高体連指導者講習会(13 名参加)赤岳・硫黄
岳へ八ヶ岳・赤岳鉱泉

●2/8-10 県新人大会(雪の山を歩く)23 校、顧問 39 人、
生徒 114 人(寡雪から一転大雪に)新野地温泉

●2/15・土日山協「平成 25 年度ジュニア・普及情報交換
会」サピット記念青少年センター

○4/14 高体連登山部顧問総会

⑧広報委員会

●1/31 第 47 号発行 12 ページ・1600 部

○4/29 二子山開山式取材

○4/14 編集委員会 14/31 第 48 号発行 12P/1600 部:
評議員総会報告、冬山講習会関係

⑨企画委員会

○来年度の「夏休み秩父親子自然観察教室」(タイトル変
更の予定)の日程

○「第 4 回全国高校生選抜クライミング選手権大会」の CD
を 100 枚作成し、各県等に配布。

⑩個人会員委員会

○総会(懇談会)を計画中。

⑪事務局

○日山協公認審判員、ルートセッターの登録及び資格更新続
きについて

○日山協公認クライミング 競技審判員の昇級手続きにつ
いて

○4/6 東日本大震災被害復興森林復旧事業支援植樹
活動<NPO 法人百年の森づくりの会・高岡>

⑫その他

日山協からのお知らせ(石倉日山協自然保護委員長)

○9 月 4-10 日中韓技術講習会谷川岳

○10 月 25~26 ワールドカップ 印西大会

○11 月 22~26 日 UAAA(アジア山岳連盟)創立 20 周年
記念総会<広島>自然保護委員総会等同時開催。

6.閉会挨拶(古峰副会長)

~~~~~

平成 26 年度「埼玉県立自然公園」清掃登山

期 間：6 月 1 日~30 日の間、参加会で決定。

主 催：埼玉県山岳連盟

主 管：県岳連 自然保護委員会

参加対象：連盟加盟団体員他、一般登山愛好家

実施場所：『関東ふれあいのみち』

を主体に清掃登山を行います。

清掃登山関係について(コース詳細、分別ゴミ処理方  
法など)は実施要項に記載しています、参照くだ  
さい。

平成 26 年度 海外登山委員会総会報告(敬省略)

【期 日】 3/29 ICI 石井スポーツ大宮店

【出席者】 天野・今雪・岩井田・大山・加藤・風間・  
小茂田・塩谷・鈴木直・鈴木百

平成 25 年度事業報告

【例会開催】 5/14,7/2,9/3,11/5,2/4

【事業等】

① 4/6 海外登山委員会総会 堂平天文台

② 12/7 海外登山研究会 ICI 石井スポーツ

●Mt.デナリ-遠征報告/鈴木百合子(無名山塾)

●K2 遠征報告とパキスタン情勢 北村誠一(栃木岳連)

【海外登山】

② Mt.デナリ-登山遠征隊 5/30~6/22 鈴木百合子 2 名

① ニュージーランドトレッキング 11/25~12/9 大宮山岳会・  
寺井繁美、福田建造、塩谷壽子、金行孝子

② ヒマラヤ登山隊 12/13~12/29

山学同人比企・大山光一

③ アコンカグア登山隊 12/29~1/14

深谷山岳会・岡田修他

④ アイランドヒマラヤ登山隊 3/1~3/25

大宮山岳会・塩谷壽子、清水和子

【日 山 協】

①海外登山遭難対策研究会・国際部委員会 6/22~23

出席:天野・加藤・塩谷・鳥

②海外登山女性懇談会『日本の山から世界の

山へ——女性たちの海外遠征第一歩』 12/3 発表:極  
北に見た人々の営み Mt.マッキンリー登山 鈴木百合子

③栃木岳連・海外登山のつどい 11/16

④海外登山技術研究会/都岳連高所順応研究会  
2/15~16 発表:私の高所順応法 鈴木百合子

⑤新日本ヒマラヤ協会 3/2

平成 25 年度決算報告

役員改選

平成 26~27 年度/委員長:鈴木百合子(留任),副委員  
長:兼事務局:風間進,会計:今雪雅夫

平成 26 年度事業計画

【例会開催】 5 月 8 日/7 月 8 日/9 月 2 日/11 月 4 日  
/2 月 3 日の 5 回を予定

【事業等】

4/4 海外委員登山会総会,6~7 月海外登山講演会,12/6  
海外登山報告会・忘年会

【海外登山】

彩の国スポーツ登山隊 4/11~6/06 風間進/大山光一

キルギス・レーニン峰 7/12~7/29 鈴木百合子他

【日 山 協】

6/14-15 海外登山遭難研究会・国際部会,12/海外登山  
技術研究会,毎月第 2(火)日山協海外登山常任委員会

文責 海外登山委員会 事務局・風間 進

**積雪期緊急避難講習会報告(敬省略)**

日時 平成 26 年 3 月 1 日(土)～2 日(日)  
 主催 埼玉県山岳連盟 (指導委員会・遭難対策委員)  
 場所 谷川岳 登山指導センター上部付近  
 参加者 役員、参加者合計 18 名  
 CL 秋庭 栄、金子 昭、宇津木 茂、伊古田秀子滝沢  
 芳久、平田 晋也、野村 善弥(県岳連/指導委員長)  
 「積雪期登山の安全登山普及と技術向上を目的とする」県岳連主催の積雪期緊急避難講習会が行われました。当日は行きの関越道が大渋滞し開始が遅れましたが、当会より 7 人が参加し積雪期の緊急避難の手段としてたいへん有効な雪洞の種類や作り方を学び、実際に構築して一晩泊まって来ました。冬山登山に必携の装備は色々ありますが、その中の一つにスロップが有ります。雪掘りは簡単そうですが実際にやってみるとやはり慣れが必要です。積雪期登山をする人はこういった講習会を利用して技術を習得することが大切と思いました。参加の皆様お疲れ様でした。

**【緊急避難講習会に参加して】伊古田秀子**

スノーで雪を切るのがとても難しく、雪が硬くて刃が中々動かず、スロップで四角く切る際も、引き出す時に形が崩れてしまい綺麗に出来ませんでした。

グルーを構築する際は、四角く綺麗に切らないと、旨く積み上げられないので、もっと上手に切れるように成りたいと思います。2 時頃から雪洞を作り始めましたが、雪を切るのは下手なので、ひたすら掻き出す事に専念しました。講師の鈴木さん、計良さんが「この雪洞が一番遅いよ」と全身で掘ってくれました。「このまま出来なかったらどうしよう・・・」と焦りましたが、皆様の助けがあり 5 時過ぎに完成し、本当にホッとしました。翌日はスタンディングアックスピレの改良型を教わりました。「谷側の方は肩からロープを出す・ハネのループにロープを固定・プルジックは両手で」との事でしたが、やることは何工程もあり、ロープの結び方もすぐ忘れてしまうので反復練習が肝要だと思いました。今後ともご指導をよろしくお願いします。

※編集注 本報告は、あゆむ山の会/月報「活火山」より提供戴き、転載しました。 広報/岩井田

**【事務局便り】****埼玉県山岳連盟創立 60 周年記念事業**

県山岳連盟は、創立昭和 30 年 8 月 28 日(1955 年)に産声を上げ、平成 17 年(2005 年)11 月 19 日に創立 50 周年記念式典、そして平成 27 年(2015 年)には、創立 60 周年を迎えます。人であれば「還暦=60 年」となり、西洋ではダイヤモンド・ジュビリーとしてお祝いします。

平成 27 年度の「60 周年」を控え、今春(仮称)「創立 60 周年記念特別委員会」を設置し準備を始める予定です。みんなで 60 周年を祝うために、皆様のお知恵を是非拝借したいと思います。

つきましては、「60 周年記念」としてどのような事業をしたらよいか、県下の会員の皆様の率直なご意見お聞かせ戴きたくアンケート調査を実施致します。

どうぞご協力をお願い致します。

調査用紙は SMF(埼玉県連・ホームページ)でダウンロード、又は加盟山岳団体には郵送した用紙に記入の上、メール又は fax で提出ください。

現在までの回答戴いた記念事業について

途中経過(26 年 4 月現在)

## 1 記念事業として以下のご提案ありました

- ㊦ 記念誌発行 ・ 4 件、
- ㊧ 記念式典 ・ 6 件、
- ㊨ 記念表彰 ・ 4 件、
- ㊩ 記念山行/国内 ・ 7 件、
- ㊪ 記念海外登山 ・ 1 件、
- ㊫ 記念海外トレッキング ・ 1 件、
- ㊬ 記念講演 ・ 4 件
- ㊭ 記念出版 ・
- ㊮ 記念〇〇大会 ・
- ㊯ 記念品 ・ 1 件

2 上記以外で実施したい事業  
計 7 件のご提案3 60 周年に関連した希望、要望等  
計 4 件の要望などのご意見

[参考]平成 17 年創立 50 周年記念事業は

- 5/22 記念講演(平山ユージ氏)大宮ソニックシティ
- 6/ 1～ 記念リレ-清掃山行 20 コース/延べ 180 名
- 6/25 記念山行(和名倉山集中) 5 パーティ/42 名
- 11/19 記念式典(浦和ロイヤルパインズホテル) 145 名
- 11/19 50 周年記念誌(50 年のあゆみと仲間たち)
- 12/31 50 周年式典報告(埼玉岳連報 23 号)

アンケート回答送り先 Fax 0275-52-1276

Mail [bunta@ps.ksky.ne.jp](mailto:bunta@ps.ksky.ne.jp)

県岳連事務局 加藤富之 えて



専門委員会・計画 [26年5月～8月]

指導委員会

6/29 指導員総会/研修会 ・大宮ソニックシティ

競技委員会

5/18 関東ブロック審判員会議 ・栃木

5/25 15回 KAZO クライミングカップ ・加須

6/1 コバトボルダリング大会 ・川越

6/7-8 第28回リト・ジヤノカップ ・長崎

7/26-27 69国体関東ブロック大会 ・栃木

選手強化委員会

5/25 15回 KAZO クライミングカップ ・加須

6/1 コバトボルダリング大会 ・川越

6/7-8 第28回リト・ジヤノカップ ・長崎

7/26-27 69国体関東ブロック大会 ・栃木

8/2-4 JOC ジュニアオリンピックカップ ・富山

遭難対策委員会

6/1 第1回レスキュー研究会 ・平戸の岩場

7/6 夏山遭難防止講習・研修 (未定)

海外登山委員会

4/11-6/6 (県岳連後援) ローツェ登山隊 (風間/大山)

5/8 委員例会・大宮

6/14-15 日山協海外遭対研究会国際委員会総会  
信濃大町

7/8 委員例会 大宮

7/12-29 キルギス・レーニン峰 キルギス山岳会招待 (鈴木百)

自然保護委員会

6/1-30 第11回埼玉県立自然公園清掃登山

6/21-22 椎茸栽培・岳人の家清掃

ジュニア委員会

5/24-26 高体連・夏山指導者講習会谷川岳

6/7-9 高体連・学総体縦走 雲取山/武甲山

6/17 高体連・学総体クライミング競技/ボルダ 川越 RC

6/23 高体連・夏山机上講習会,指導者講習会 深谷

8/8-12 第57回全国高等学校登山大会 箱根

8/19-20 高体連・南部地区新人大会 奥秩父

広報委員会

5/14 編集委員会 I 北本

5/31 広報 48号発行

8/8-10 親子自然キャンプ教室 (仮称) 三峰取材

企画委員会

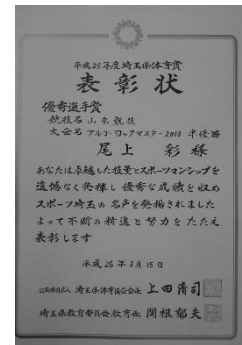
6/初 「県民だより」親子自然キャンプ教室 (仮称)  
募集案内掲載

個人会員委員会

委員総会交流登山

土屋競技委員長 体育功労賞受賞

平成 25 年度 県功労賞 授賞式



表彰を受ける土屋委員長 尾上彩選手表彰状

平成 26 年 3 月 15 日、さいたま共済会館において平成 25 年度埼玉県体育授与式が開催されました。

岳連からは、体育功労賞に長年のクライミング事業への貢献から土屋正昭競技委員長。

優秀選手賞はアルロックマスター 2 位の成績により尾上彩選手がそれぞれ受賞されました。

(埼玉県山岳連盟理事長 天野 賢一)

※尾上 彩選手は現在海外にてボルダリングワールドカップ 転戦中. 9P リザルト参照ください 広報・岩井田

速報 第15回 KAZO クライミングカップ 2014

兼 JOC 大会・埼玉県予選会

平成 26 年 5 月 25 日 加須市民体育館



前年の覇者は永選手を押さえて堂々優勝の波田選手 1位 波田悠貴、2位 是永敬一郎、3位 佐藤竜馬





2 月～5 月 県内選手全リザルト 8 位以内

《ホルタリングジャパンカップ 2014》

2014/2/22-23 クライミング JAM 東静岡

- 男子 35 位 波田 悠貴
- 39 位 浅田 史樹
- 41 位 佐々木 政明
- 63 位 西川 和宏
- 79 位 佐藤 竜馬
- 89 位 鈴木 祥史
- 女子 4 位 三上 智子
- 14 位 坂井 絢音

《クライミング 日本ユース選手権 2014》

2014/3/22-23 印西 松山下公園総合体育館

- アンダーユースB 男子 4位 鶴 隼人
- ユースB 男子 2位 加藤 悠生
- 〃 8位 本間 大晴
- 〃 17位 奥墨 鴻太
- 〃 20位 中村 颯人
- 〃 22位 續 椋太
- 〃 25位 小滝 岳人
- 〃 38位 三木 流沙
- ユースA 男子 1位 波田 悠貴
- 〃 24位 中村 亮
- ジュニア 男子 1位 是永 敬一郎
- 〃 5位 渡邊 海人
- 〃 11位 加藤 亮央
- アンダーユースB 女子 4位 曾我 綾乃
- 〃 女子 15位 須見 真絢
- ユースB 女子 10位 金子 桃華
- ジュニア 女子 1位 尾上 彩
- 〃 女子 4位 坂井 絢音

《ホルタリングワールドカップ 第1戦》

2014/4/26-27 中国・重慶

- 女子 12位 尾上 彩
- 〃 24位 三上 智子

《ホルタリングワールドカップ 第3戦》

2014/5/10-11 スイス・グリンデルワルト

- 女子 29位 尾上 彩

《ホルタリングワールドカップ 第4戦》

2014/5/16-17 オーストリア・インスブルック

- 女子 19位 尾上 彩

《世界ユース選手権大会・代表第1次選考》

2014/9/20-24 世界ユース選手権ニューカドニア大会に

以下の4選手が1次選考に選出されました。

- 男子 ジュニア 是永敬一郎
- 〃 ユースA 波田 悠貴

- 〃 ユースB 加藤 悠生
- 女子 ジュニア 尾上 彩

速報 《第15回 KAZO クライミングカップ 2014》

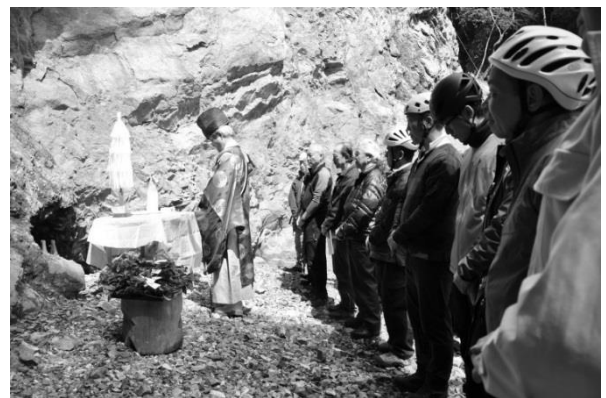
県体兼国体予選会 2014/5/25 加須

|         |          |                   |
|---------|----------|-------------------|
| キッズ     | 1位 佐藤 純  | RC川越/水谷小          |
|         | 2位 牧田 空  | RC川越/長久保小         |
|         | 3位 猪鼻 碧人 | RC川越/今成小          |
| ビギナー    | 1位 江上 理琴 | RC川越/城南中          |
|         | 2位 大場 拓真 | pump1             |
|         | 3位 松井 結  | RC川越/砂中           |
| ミドル     | 1位 長谷川大晴 | 久喜工業高             |
|         | 2位 三木 流沙 | 所沢市立美原中           |
|         | 3位 木村 大夢 | BaseCamp 所沢市立三ツ島中 |
| スーパーミドル | 1位 中村 元  | 県立浦和西高            |
|         | 2位 曾我 綾乃 | 川口市立幸並中           |
|         | 3位 三森 里子 | Base Camp         |
| エキスパート  | 1位 波田 悠貴 | 久喜工業高             |
|         | 2位 是永敬一郎 | 日本体育大学            |
|         | 3位 佐藤 竜馬 | Base Camp         |

※ KAZO 大会の全選手リザルトは紙面の都合で次号 (49 号) に全員掲載します。

【阿寺の岩場】 安全祈願祭

平成 26 年 4 月 5 日 『阿寺の岩場』 安全祈願祭



オープン以来、かなり環境の整備された『阿寺の岩場』テラス付近で今年の安全祈願を祈ってお施主の大野文雄氏他、地元の方々、トレーニングに来たクライマー、地元山岳関係者を集めておこなわれました。

県岳連からは森下会長、新井参与、加藤事務局長、天野理事長、小茂田理事、岩井田理事などが参加、玉串を捧げて事故無きように祈りました、なおゲレンデに入る方ヘルメットは必携です、ノヘルの場合は即退場。自分の身は自分で守り自己責任で御願います。

『安全第一・楽しい登攀』

広報・岩井田

「二子山開山式」平成 26 年 4 月 29 日 (敬称略)



毎年二子山股峠で開催される開山式が 2 月の大雪の影響を受け林道が閉鎖のため急遽、二子山を望む尾ノ内自然ふれあい館の広場にて開催。県岳連から加藤副会長、新井参与、瀬藤(遭対)、岩崎(自然)、長谷川(個人)、岩井田(広報)の各委員長など多数参加した。式典は小鹿野山岳会柳原会長の司会により勧められ、二子山の自然を守る会会長を兼ねる福島町長の地元代表挨拶があり、順次参加者の玉串奉奠を執り行い山行無事を祈った。参加者は約 80 名。

広報・岩井田

山岳救助隊飯田副隊長の[安全に山に登る]講演会

主催：さいたま市山岳連盟

期日：平成 26 年 6 月 28 日 (土) 13:30～

場所：大宮ソニックシティ 906 号室 (大宮駅西口 3 分)

講師：埼玉県警山岳救助隊/副隊長・飯田雅彦氏  
参加費：無料

申込先：さいたま市岳連 関根善昭 048-861-3810  
18 時～22 時迄・所属会名・氏名を連絡

【編集後書】

エベレストの雪崩事故は記憶に新しい、海外登山委員会仲間のルート遠征隊(風間隊長+大山)を羽田空港に見送りに行き、数日後、ベース到着の報より先に「大惨事」突然の知らせに言葉を失った。結果「登山月報 542 号」に記載されている通り、登山中の全隊が下山するという前例を見ない事態に発展。不幸にも亡くなられた現地のシェルパ、ガトの協力なくては登山出来ない事が如実に判明。反面暫らく再開まで時間がかかると思われていたが、数日前(5/23)にヘリコプターで C2 まで入り、中国人+ネパール人がガトが登頂した知らせにさらに驚いた。登頂のためなら今では何でもありの世界か? 複雑な心境。合掌  
高所登山とはどこから線引きするのか・・・by mi

**取り扱い製品**

- ・クライミングウォール  
ピラミッド、アントレプリーズ、当社オリジナル
- ・ホールド  
アントレプリーズ、草ホールド、Wall Street
- ・オートビレイシステム  
TRUBLUE

クライミングウォールの設計、施工と  
ホールドなどの関連製品の販売をおこなう会社です。

**ピラミッドジャパン株式会社**

〒357-0062 埼玉県飯能市永田387-5  
Tel:042-980-5650 Fax:042-971-6780  
URL: <http://pyramide-japan.com/>  
Mail: [pj-info@pyramide-japan.com](mailto:pj-info@pyramide-japan.com)

ホールドのご用命は<http://hold-market.com/>へ



# 革にこだわる

## 長期縦走3シーズンの決定版!

メーカーに別注、約3年ぶりに **限定モデル** として復刻。

MOUNTAIN



復刻  
モデル

MADE IN ITALY



Dolomiti  
Val di Fiemme



ラバーバンド

幅広のサイドラバーを全周させ、補強。ハードなロングトレイルにも対応。



マイクロボラスミッドソール

2種類の密度の異なる組み合わせのソールは、クッション性・耐久性に優れ、軽量化にもなっています。



高品質フルグレイン・ヌバックレザー2.6mm

イタリアの高品質で堅牢なフルグレイン・ヌバックレザーを惜しみなく使い履き込む程に味が出る革本来の良さ。



V字カットアングルパット

足首の保護と歩きやすさを両立。下りなどでもアキレス腱にかかる負担を軽減。



GORE-TEX®

防水透湿性に優れるゴアテックス®をライニングし、濡れやムレを解消。全天候快適です。

LA SPORTIVA

### バルディフィメ GTX

WT:約625g(25cm, 1/2足) サイズ:23.0cm~27.5cm



ニッピン特価 **33,800円**

**上り、下りで差がつか 疲労軽減ソール! 特許ソール + GORE-TEX**

**IMPACT BRAKE SYSTEM**

**特許ソール**  
形状の異なるソールパターンがクッション性とグリップ力を向上させました。

**上り・下りクリップカUP**  
ソール接地部分を斜めにカット。強力なグリップ力を実現。

**クッション効果UP**  
衝撃吸収力UP

**疲労軽減 20%**  
履いて実感!

**完全防水**

**W装備**

**タイフーンGTX**  
永く付き合えるレザーブーツ  
重さ:約600g(1/2) サイズ:23cm~27cm **25,800円**

**トランゴハイクGTX**  
名前はハイクでも性能はトレッキング仕様  
重さ:約525g(1/2) サイズ:23.5cm~28cm **17,700円**

**サンドストーンGTX**  
悪路でも丈夫で堅牢なローカットモデル  
重さ:約425g(1/2) サイズ:23cm~28.5cm **14,800円**

### 山の“3種の神器”ザック・山靴・雨具は安心の専門店です!!

### 登山用品やお得な情報満載! WEB SHOPもご利用ください

はじめての山登り 応援します!

割引クーポン、おトクな情報をお届けします。  
ニッピン 検索  
<http://www.nippin.co.jp>



## ニッピン

は、秋葉原に登山用品専門のお店を構え、おかげさまで62年。

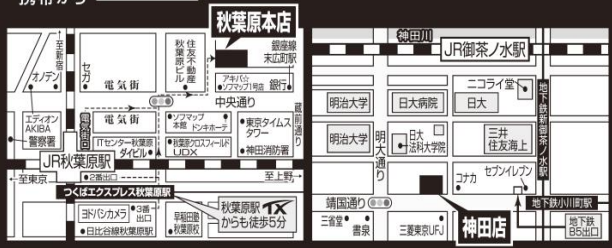
**OUTDOOR MIND**

**秋葉原ニッピン**

〈営業時間〉  
平日・土曜 11:00~19:30  
日曜・祝日 11:00~19:00

■本店 〒101-0021 東京都千代田区外神田3-11-11 ☎03(3253)1431

■神田小川町店 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-2 ☎03(3233)4121



# ALP K2®

ここ数年、登山ブームが続いております。  
 市民ハイキングやバスツアー登山も盛況のようです。  
 このところ遭難事故も多発しております。  
 グループでの山行のためにも、あなた自身のためにも、  
 今、動脈血の酸素量がどの位なのか、脈拍数はどの位なのか、  
 正確な機械で測定してみてください。  
 日本山岳協会創立50周年記念の際に特別提供した  
**パルスオキシメーター**を埼玉県山岳連盟支援のために、  
 更に特価でご提供致します。



**季節**の変わり目です。親しい方にデジタル血圧計を差し上げたらいかがでしょう。  
 超特価でご提供できます。父の日、母の日、敬老の日、結婚式等、  
 用途に応じて対応させていただきます。  
 むろん山行に持参できる小型タイプもございます。



**春**休みや野外観察に本格的な聴診器はいかがでしょう。  
 正直、樹木が水を吸い上げる音を聴くのは、難しいと思います。  
 でも、色々な音が聴こえます。葉の擦れる音、遠くの小川の音。  
 樹はまるでパラボラアンテナのようにいろいろな音を集めます。  
 ぜひトライしてみてください。

埼玉県山岳連盟の活動を応援している田中産業株式会社は1969年の創立。  
 世界80数カ国に製品を輸出しております。



登山者必携  
 パルスオキシメーター

- **パルスオキシメーター**
- **歩数計**
- **デジタル血圧計**
- **聴診器**
- **その他医療器全般**

## ALP K2® 田中産業株式会社

本社  
 113-0033 東京都文京区本郷3-16-3  
 TEL 03-3814-7181 FAX 03-3814-7177  
 Eメール alpk2@joy.hi-ho.ne.jp

弊社はISO13485を  
 取得致しております